

2023年 9月 29日

富山県知事 殿

住 所 高岡市永楽町 5-10  
報告者

氏 名 富山県厚生農業協同組合連合会  
代表理事 理事長 高木 茂  
印

〔法人にあつては、主たる事務所の所在  
地、名称並びに代表者の氏名及び印〕

電 話 0766 ( 21 ) 3930

地域医療支援病院の業務報告について

標記について、医療法第12条の2第1項の規定に基づき、2022年度の業務に関して報告  
します。

記

1 開設者の住所及び氏名

住所	〒933-8555 富山県高岡市永楽町 5番10号
氏名	富山県厚生農業協同組合連合会 代表理事 理事長 高木 茂

(注) 開設者が法人である場合は、「住所」欄には法人の主たる事務所の所在地を、  
「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

2 名称

富山県厚生農業協同組合連合会高岡病院
--------------------

3 所在の場所

〒933-8555 富山県高岡市永楽町 5番10号	電話 ( 0766 ) 21 - 3930
------------------------------	-----------------------

4 病床数

精神病床	感染症病床	結核病床	療養病床	一般病床	合計
床	床	床	床	517床	517床

5 施設の構造設備

施設名	設備概要
集中治療室	(主な設備) 体外ペースメーカー1台、呼吸循環監視装置8台、多機能生体情報モニター15台、超音波診断装置4台、血液ガス分析装置2台、持続的血液濾過透析装置3台、低体温治療監視システム2台、除細動器2台、人工呼吸器10台、血液透析装置2台、ECMO1台 病床数 20 床 (救命救急病棟8床 集中治療病棟12床)
化学検査室	(主な設備) 生化学分析装置4台、免疫分析装置4台、血液ガス分析装置2台
血液検査室	(主な設備) 多項目自動血球分析装置4台、血液凝固検査装置2台
細菌検査室	(主な設備) 血液培養検査2台、顕微鏡2台 全自動細菌同定培養装置1台、PCR装置4台
病理検査室	(主な設備) 自動免疫染色装置1台、顕微鏡11台、プレパラート自動封入装置1台、自動染色装置2台
病理解剖室	(主な設備) 剖検台1台、臓器撮影台1台、遺体冷蔵庫1台
研究室	(主な設備) 電子カルテシステム、MRI、CT
講義室	室数 1 室 収容定員 200 人
図書室	室数 1 室 蔵書数 413 冊 (他電子書籍、クリニカルキー)
救急用又は患者搬送用自動車	(主な設備) 保有台数 1 台
医薬品情報管理室	[専用室の場合] 床面積 46.30 m <sup>2</sup> [共用室の場合] 室と共用

(注) 主な設備は、主たる医療機器、研究用機器、教育用機器等を記入すること。

6 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績  
 地域医療支援病院紹介率及び地域医療支援病院逆紹介率

地域医療支援病院紹介率	72.8%	算定 期間	2022年 4月 1日 ～ 2023年 3月 31日
地域医療支援病院逆紹介率	102.4%		
算出根拠	A：紹介患者の数	9,589人	
	B：初診患者の数	13,173人	
	C：逆紹介患者の数	13,495人	

(注) 1 「地域医療支援病院紹介率」欄は、AをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 2 「地域医療支援病院逆紹介率」欄は、CをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 3 それぞれの患者数については、前年度の延数を記入すること。

7 共同利用の実績

(1) 共同利用の実績

(1) 共同利用医療機関延べ数	92 施設
(2) 開設者と直接関係のない共同利用医療機関延べ数	92 施設
(3) 共同利用に係る病床利用率 (2022年4月～2023年3月)	13.1 %

(注) 前年度において共同利用を行った実績がある場合において、当該前年度の共同利用を行った医療機関の延数、これらの医療機関のうち開設者と直接関係のない医療機関の延数、共同利用に係る病床の病床利用率を明記すること。

(2) 共同利用の範囲等

開放型病床、医療機器、電子カルテ、地域医療連携室、会議室、図書室、医薬品情報管理室、生化学検査室、血液検査室、細菌検査室、病理検査室、病理解剖室、講義室、集中治療室、救急車等

(注) 当該病院の建物の全部若しくは一部、設備、器械又は器具のうち、共同利用を行ったものを明記すること。

(3) 共同利用の体制

ア 共同利用に関する規程の有無  ・無

イ 利用医師等登録制度の担当者 氏名：

職 種：社会福祉士

(注) 共同利用に関する規程がある場合には、当該規程の写しを添付すること。

(4) 登録医療機関の名簿

医療機関名	開設者名	住所	主たる診療科名	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
別紙の通り				

(注) 当該病院と同一の2次医療圏に所在する医療機関のみ記入すること。

常時共同利用可能な病床数	10床
--------------	-----

8 救急医療の提供の実績

(1) 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考	
1	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
2	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
3	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
4	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
5	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
6	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
7	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
8	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
9	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
10	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
11	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
12	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
13	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
14	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
15	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
16	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
17	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	

18	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
19	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
20	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
21	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
22	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
23	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
24	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
25	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
26	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
27	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
28	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
29	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
30	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
31	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
32	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
33	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:00	
34	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~15:30	育児短時間勤務
35	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~15:30	育児短時間勤務

## (2) 重症救急患者のための病床の確保状況

優先的に使用できる病床	10 床
専用病床	20 床

(注) 一般病床以外の病床を含む場合は、病床区分ごとに記載すること。

## (3) 重症救急患者に必要な検査、治療を行うために必要な診療施設の概要

施設名	床面積	設備概要	24 時間使用の可否
救命救急センター (1) 診察室 1	8.12 m <sup>2</sup>	(主な設備) 電子カルテ端末、画像情報モニター、診察台、陰圧設備 他	可
救命救急センター (2) 隔離待合 隔離用トイレ	15.59 m <sup>2</sup>	(主な設備) ウォシュレットトイレ等	可
救命救急センター (3) 診察室 2～4	32.4 m <sup>2</sup>	(主な設備) 電子カルテ端末、画像情報モニター、診察台、シャーカステン 他	可
救命救急センター (4) 処置室 1～4 観察室 手術室 小手術室	278.95 m <sup>2</sup>	(主な設備) 電子カルテ端末、无影灯、全身麻酔器、人工呼吸器、OP 台型ストレッチャー、ストレッチャー、レントゲンイメージ、メディカルシンク、体外循環補助装置、除細動装置、心電図モニター 他	可
救命救急センター (5) 産婦人科診察室	13.88 m <sup>2</sup>	(主な設備) 診察台、婦人科エコー 他	可
救命救急センター (6) 検査コーナー	15.60 m <sup>2</sup>	(主な設備) 眼底検査オートデスク 生化学分析装置、血液ガス分析装置、 血球計数装置	可
救命救急センター (7) 器材庫・物品 庫・SPD	17.48 m <sup>2</sup>	(主な設備) シェルビング、医療器材、 SPD 他	可
救命救急センター (8) 受付	8.12 m <sup>2</sup>	(主な設備) 電子カルテ端末、医事システム 端末、プリンター、ネームバンド作製機 他	可
計	390.14 m <sup>2</sup>		

その他	102.67 m <sup>2</sup>	(主な設備) 医師控室、看護師控室、家族控室、カンファレンス室、風除・除泥室、職員用トイレ、患者用トイレ 等	可
-----	--------------------------	--	---

(4) 備考

救命救急センター (平成9年4月1日指定)
-----------------------

(注) 特定の診療科において、重症救急患者の受入体制を確保する場合には、その旨を記載すること。

既に、救急病院等を定める省令 (昭和39年厚生省令第8号) に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている病院、救急医療対策の設備事業について (昭和52年7月6日付け医発第692号厚生省医務局長通知) に基づき救急医療を実施している病院にあつては、その旨を記載すること。

(5) 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送自動車により搬入した救急患者の数	3,509 人 (1,816人)
上記以外の救急患者の数	6,846 人 (1,198人)
合計	10,355 人 (3,014人)

(注) それぞれの患者数については、前年度の延数を記入すること。

括弧内には、それぞれの患者数のうち入院を要した患者数を記載すること。

(6) 救急用又は患者輸送用自動車

救急用又は患者輸送用自動車	1 台
---------------	-----



9 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

(1) 研修の内容

別紙の通り
-------

(2) 研修の実績

ア 地域の医療従事者への実施回数	30 回
イ アの合計研修者数	911 人

(注) 1 研修には、当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるものを記入すること。

(注) 2 イには、前年度の研修生の実数を記入すること。

(3) 研修の体制

ア 研修プログラムの有無 ・無

イ 研修委員会設置の有無 ・無

ウ 研修指導者

研修指導者氏名	職種	診療科	役職等	臨床経験年数	特記事項
	医師	消化器内科	院長	39年	
	医師	救急科	診療部長	31年	教育責任者
	医師	腫瘍内科	副院長	35年	
	医師	外科	診療部長	29年	
	医師	歯科口腔外科	診療部長	34年	
	看護師	看護部	副看護部長	34年	教育責任者
	看護師	地域医療連携室	部長待遇	32年	
	看護師	訪問看護ステーション	看護師長	33年	
	薬剤師	薬剤部	薬剤部長	35年	
	社会福祉士	地域医療連携室	課長	28年	

(注) 教育責任者については、特記事項欄にその旨を記載すること。

(4) 研修実施のための施設及び設備の概要

施設名	床面積	設備概要
講堂	252.4 m <sup>2</sup>	(主な設備) 放送設備、電子カルテネットワーク、スクリーン、プロジェクター、机、椅子
地域医療研修センター	55.54 m <sup>2</sup>	(主な設備) 電子カルテネットワーク、机、椅子
会議室 1	50.86 m <sup>2</sup>	(主な設備) 放送設備、机、椅子、電子カルテネットワーク
会議室 2	43.57 m <sup>2</sup>	(主な設備) 机、椅子、電子カルテネットワーク

10 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法

管理責任者氏名	副院長
管理担当者氏名	医療情報部 部長代理

	保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約	電子カルテ 医療情報部病歴室	1患者1カルテ (従来の紙カルテも同様)
病院の管理及び運営に関する諸記録	共同利用の実績	地域医療連携室
	救急医療の提供の実績	総務課、医事課
	地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績	地域医療連携室
	閲覧実績	医療情報部
	紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする帳簿	医療情報部

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

11 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

閲覧責任者氏名	地域医療連携室 室長
閲覧担当者氏名	地域医療連携室 課長
閲覧の求めに応じる場所	地域医療連携室
<p>閲覧の手続の概要</p> <p>「開放型病床登録医」または「共同利用登録制度」に登録した者が診療並びに共同利用の実績等の病院管理及び運営に関する諸記録の閲覧を求めた場合、申請書を提出し地域医療連携室室長の決済を経て地域医療連携室にて諸記録を閲覧することができる。</p> <p>また「れんけいネット」システムでも診療記録等の閲覧に対応している。れんけいネット参加医療機関は、「カルテ参照同意書」を提出の上、「れんけいネット運用管理規程」及び「れんけいネット利用者マニュアル」に沿ってカルテ閲覧が可能となる。</p>	

前年度の総閲覧件数		4 2 3 件
閲覧者別	医師	4 2 3 件
	歯科医師	0 件
	地方公共団体	0 件
	その他	0 件

12 委員会の開催の実績

委員会の開催回数	4 回	集合開催3回 書面開催1回（新型コロナウイルス感染症予防対策のため）
委員会における議論の概要		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域医療支援病院としての取り組みについて             <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 紹介率、逆紹介率について</li> <li>(2) 地域医療従事者に対する研修について 研修計画、実績に関する報告</li> <li>(3) 共同利用について 開放型病床の利用率向上に関する検討 れんけいネット利用状況の報告</li> <li>(4) 救急患者の受入れ体制について 救急搬送患者数報告</li> </ul> </li> <li>・ ワクチン接種も含めた医療圏内における新型コロナウイルス感染症の対応、対策について</li> <li>・ 医療圏内での特定の診療科での医師不足に関する問題点等について意見交換</li> </ul>		

(注) 委員会の開催回数及び議論の概要については、前年度のものを記載すること。

13 患者相談の実績

患者相談を行う場所	相談窓口・相談室・その他（ ）
主として患者相談を行った者 (複数回答可)	看護師 6 名、社会福祉士 7 名、 医療メディエーター 1 名
患者相談件数	6, 0 4 5 件
患者相談の概要	
<p>(1) 患者相談概要 別紙の通り</p> <p>(2) 相談に基づき講じた対策</p> <p>①患者からの要望、意見に対してより適切な対応を行うため、医療相談室に医療メディエーターを配置している。</p> <p>②医療相談室にて週 1 回、多職種（医師、看護師、医療技術職、社会福祉士、医療メディエーター等）でのカンファレンスを開催。それぞれのケースごとに対応策を協議し、毎月の医療安全推進部会にて報告を行っている。</p> <p>③地域医療連携室では専従の看護師、社会福祉士を配置し、患者・家族への退院支援の他、医療、介護、福祉等に関する相談業務を行っている。また地域の医療機関や介護保険関連施設等からの相談にも応じている。</p>	

(注) 患者相談の概要については、相談内容を適切に分類し記載するとともに、相談に基づき講じた対策等があれば併せて記載すること。また、個人が特定されないよう配慮すること。

14 その他の地域医療支援病院に求められる取組み（任意の報告事項）

(1) 病院の機能に関する第三者による評価

病院の機能に関する第三者による評価の有無	①・無
・評価を行った機関名、評価を受けた時期 日本医療機能評価機構 2020年9月	

(注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

(2) 果たしている役割に関する情報発信

果たしている役割に関する情報発信の有無	①・無
・情報発信の方法、内容等の概要 ホームページの更新や当院機関誌「れんけい」の発行を通じて当院の機能、役割等を周知している。「れんけい」誌は地域の医療機関や訪問看護ステーション、介護保険関連施設等へ年4回、毎回350部ほど発行している。また毎年地域の医療機関へ「診療案内」を配布し当院の診療体制や診療科の特色、取り組み等を発信し地域医療連携の推進に努めている。	

(3) 退院調整部門

退院調整部門の有無	①・無
・退院調整部門の概要 地域医療連携室に専従看護師、社会福祉士と各病棟担当の入退院支援専任職員（看護師、社会福祉士）を配置し患者・家族等からの相談に対応している。入院早期より院内多職種でのカンファレンスを実施し患者・家族の意向を確認しながら地域の医療機関や介護保険関連施設とも連携し支援を行っている。	

(4) 地域連携を促進するための取組み

地域連携クリニカルパスの策定	①・無
・策定した地域連携クリニカルパスの種類・内容 脳卒中、大腿骨頸部転子部骨折、5大がん（胃がん、肺がん、大腸がん、乳がん、肝がん）	
・地域連携クリニカルパスを普及させるための取組み 脳卒中、大腿骨骨折の地域連携パスに関しては、関連医療機関、介護老人保健施設、厚生センターとの「地域連携パス連絡会」を年3回開催。実績報告や運用上の問題点等を協議し、病院と地域との連携体制の強化を図っている。	

備考 記名押印に代えて、報告者（法人にあっては、その代表者）が自署することができます。

# 登録医療機関の名簿

令和4年度

	医療機関名	開設者名	住所	主たる診療科	地域医療支援病院 開設者との経営上の関係
1	藤田内科クリニック	藤田 嘉文	高岡市瑞穂町4-25	内科	無
2	竹越内科クリニック	竹越 國夫	高岡市野村377-7	内科	無
3	内科東医院	東 貢	高岡市通町52	内科	無
4	瀬尾内科院	瀬尾 迪夫	高岡市戸出町3-1-56	内科	無
5	南星クリニック	長谷田 祐一	高岡市木津1452-15	内科	無
6	谷口医院	谷口 滋	高岡市白金町1-21	皮膚科	無
7	若草クリニック	石黒 信治	高岡市中川園町3-5	心療内科	無
8	戸出伊勢領よろずクリニック上田内科医院	上田 芳彦	高岡市戸出伊勢領2466-2	神経内科	無
9	五十嵐内科医院	五十嵐 豊	高岡市駅南3-9-14	内科	無
10	半田内科医院	半田 芳治	高岡市野村1034-1	内科	無
11	あさなぎ病院	八木 英司	高岡市五福町1-8	内科	無
12	上野医院	上野 一夫	高岡市木津603	胃腸科	無
13	齊藤眼科医院	齊藤 周子	高岡市末広町14-27	眼科	無
14	こしぶ眼科クリニック	越生 晶	高岡市野村415-4	眼科	無
15	島田医院	島田 憲一	高岡市昭和町3-3-15	内科	無
16	吉江レディースクリニック	吉江 正己	高岡市野村1213-1	産婦人	無
17	林内科医院	林 治朗	高岡市中島町3-17	内科	無
18	高の宮医院	堀 正人	高岡市末広町13-15	耳鼻科	無
19	吉田内科小児科	吉田 耕司郎	高岡市木町1	内科	無
20	たみの医院	民野 均	高岡市江尻白山町51-1	内科	無
21	沼内科医院	沼 哲夫	高岡市野村1331	内科	無
22	小関クリニック	小関 支郎	高岡市大坪町2-4-11	内科	無
23	高岡駅南クリニック	塚田 邦夫	高岡市駅南3-1-8	胃腸科	無
24	旭ヶ丘内科クリニック	森田 達志	高岡市江尻46-13	内科	無
25	耳鼻咽喉科なかむら医院	中村 保子	高岡市駅南3-6-25	耳鼻科	無
26	中新湊内科クリニック	山崎 雅和	射水市中新湊7-19	内科	無
27	皆川医院	村上 薫	射水市海老江232	内科	無
28	越野医院	大野 太郎	射水市立町2-41	内科	無
29	島崎内科医院	島崎 圭一	射水市小島902	内科	無
30	とよた小児科クリニック	豊田 貢一	射水市小島730-2	小児科	無
31	富川クリニック	富川 正樹	射水市南太閤山3-1-15	胃腸科	無
32	浅山外科胃腸科医院	浅山 央	射水市八塚478-2	外科	無
33	桜馬場内科歯科医院	寺田 理恵子	高岡市東下関1-24	内科	無
34	藤田内科クリニック	藤田 一	高岡市瑞穂町4-25	内科	無
35	高畠小児科クリニック	高畠 章司	射水市戸破昭和通り2596-1	小児科	無
36	齊藤外科小児科クリニック	齊藤 大直	高岡市野村799	外科	無
37	さのクリニック	川口 正一	高岡市佐野919-3	内科	無
38	丸山医院	丸山 隆	高岡市泉町6-28	精神科	無
39	石黒医院	石黒 雅臣	南砺市福光町栄町1009	外科	無



	医療機関名	開設者名	住所	主たる診療科	地域医療支援病院 開設者との経営上 の関係
40	山本内科医院	山本 郁夫	砺波市出町中央6-14	内科	無
41	産婦人科内科金子医院	金子 利朗	南砺市荒木1351-1	産婦	無
42	藤井整形外科医院	藤井 正則	砺波市栄町613	整形外	無
43	富田整形外科クリニック	富田 喜久雄	南砺市福光町443-2	整形外	無
44	河合医院	河合 康守	砺波市中央町1-2	耳鼻科	無
45	金井医院	金井 正信	砺波市深江1-210	内科	無
46	吉岡整形外科	吉岡 勉	南砺市寺家新屋敷472-7	整形外	無
47	とよだ眼科クリニック	豊田 葉子	砺波市太郎丸1-8-2	眼科	無
48	柳澤医院	柳澤 伸嘉	砺波市深江1-74	内科	無
49	佐伯医院	佐伯 俊雄	南砺市福光1317	内科	無
50	山見内科医院	矢島 眞	南砺市山見1135-1	内科	無
51	森田眼科医院	森田 嘉樹	南砺市福野1527	眼科	無
52	砺波サナトリウム福井病院	福井 悟	砺波市太田570	精神科	無
53	越田内科クリニック	越田 英夫	高岡市五福町2-20	内科	無
54	清水内科循環器科クリニック	清水 邦芳	高岡市金屋町12-3	内科	無
55	泉が丘内科クリニック	池田 謙三	高岡市佐野892-1	内科	無
56	森胃腸科内科外科クリニック	森 保人	高岡市丸の内8-1	内科	無
57	杉森クリニック	杉森 成実	高岡市上四屋3-8	内科	無
58	久賀内科クリニック	久賀 秀樹	高岡市伏木古府3-2-8	内科	無
59	さかい内科クリニック	酒井 成	高岡市東上関305-1	内科	無
60	大桑内科クリニック	大桑 仁	高岡市博労本町10-18	内科	無
61	木谷内科クリニック	木谷 恒	高岡市戸出町5-3-57	内科	無
62	嶋尾内科医院	嶋尾 正人	氷見市阿尾928	内科	無
63	佐藤医院	佐藤 英敏	氷見市幸町9-78	皮膚科	無
64	西野医院	西野 逸男	氷見市窪1076-1	内科	無
65	高木内科医院	高木 義則	氷見市大野595	内科	無
66	北林クリニック	北林 正宏	射水市戸破1704-1	脳外科	無
67	広小路神経内科クリニック	高堂 松平	高岡市丸の内7-1 朝日生命ビル1F	神経内科	無
68	平野クリニック	平野 誠	高岡市上黒田271-1	外科	無
69	みやこし内科医院	宮腰 久嗣	高岡市波岡282-1	内科	無
70	たかはし内科医院	高橋 徹	射水市三ヶ1028	内科	無
71	なのはなクリニック	林 智彦	高岡市戸出町3-24-56	外科	無
72	のざわクリニック	野澤 寛	射水市大門150	外科	無
73	高の宮医院	堀 彰宏	高岡市末広町13-15	内科	無
74	白やぎ在宅クリニック	八木 清貴	射水市東太閤山4-60	内科	無
75	宗玄医院	宗玄 圭司	高岡市東下関1-1	内科	無
76	赤祖父 どれいクリニック	土肥 善郎	高岡市赤祖父593-1	内科	無
77	福岡町たぐちクリニック	田口 芳治	高岡市荒屋敷630	神経内科	無
78	千羽・矢野眼科といで医院	矢野 宏樹	高岡市戸出町5丁目5番79号	眼科	無
79	千羽・矢野眼科といで医院	千羽 真貴	高岡市戸出町5丁目5番79号	眼科	無
80	さわだクリニック	澤田 樹佳	砺波市杉木2-121	泌尿器科	無

	医療機関名	開設者名	住所	主たる診療科	地域医療支援病院 開設者との経営上 の関係
81	こいで内科脳神経クリニック	小出 謙一郎	高岡市佐野1238-1	脳神経外科	無
82	西田内科クリニック	西田 泰之	高岡市木津2285	消化器内科	無
83	田中内科クリニック	北澤 勉	高岡市早川517	内科	無
84	なるせクリニック	成瀬 隆倫	高岡市下麻生496	内科	無
85	市野瀬和田内科医院	和田 高明	高岡市戸出市野瀬388	内科	無
86	真生会富山病院	真鍋 恭弘	射水市下若89-10	耳鼻咽喉科	無
87	真生会富山病院	真野 鋭志	射水市下若89-10	消化器内科	無
88	真生会富山病院	竹田 伸也	射水市下若89-10	内科	無
89	サンバリー福岡病院	青木 浩一郎	高岡市福岡町大野150	内科	無
90	庄川しばたクリニック	柴田 祥宏	砺波市庄川町示野462-3	呼吸器内科	無
91	だいぞうクリニック 皮膚科・形成外科	台蔵 晴久	高岡市木津624-1	形成外科	無
92	みんなの高岡在宅クリニック	辻本 優	高岡市本町2-1 北日本高岡本町ビル3	内科	無

研修名	実施日	時間	場所	内容及び症例テーマ	講師	院内	院外
厚生連高岡病院医師会症例検討会	令和4年4月18日	19時～	研修センターI	(ミニレクチャー) 遺伝性腫瘍について (腫瘍内科) (症例検討) 糖尿病・内分泌代謝内科、脳神経外科	ミニレクチャー: 柴田医師(腫瘍内科)	12	11
	令和4年5月16日	19時～	研修センターI	(ミニレクチャー) 最近の胃癌の化学療法 (消化器内科) (症例検討) 腎臓・リウマチ膠原病内科、外科	ミニレクチャー: 塚田医師(消化器内科)	11	7
	令和4年6月20日	19時～	研修センターI	(ミニレクチャー) 心不全の薬物療法 (循環器内科) (症例検討) 腫瘍内科、外科系	ミニレクチャー: 藤田医師(循環器内科)	11	9
	令和4年10月17日	19時～	講堂(3F)	(ミニレクチャー) 感染管理チームのCOVID-19医療支援活動 (総合診療科・感染症内科) (症例検討) 消化器内科、胸部外科	ミニレクチャー: 狩野医師(総合診療科・感染症内科)	6	5
	令和4年11月21日	19時～	講堂(3F)	(ミニレクチャー) 脳梗塞慢性期の治療方針(脳神経内科) (症例検討) 循環器内科、外科系	ミニレクチャー: 鍛冶医師(脳神経内科)	11	7
	令和4年12月19日	19時～	講堂(3F)	(ミニレクチャー) 非結核性抗酸菌症(呼吸器内科) (症例検討) 総合診療科、整形外科	ミニレクチャー: 鈴木医師(呼吸器内科)	9	2
	令和5年1月16日	19時～	講堂(3F)	(ミニレクチャー) 慢性骨髄性白血病に対するTKI治療(血液内科) (症例検討) 脳神経内科、腫瘍内科	ミニレクチャー: 経田医師(血液内科)	7	3
	令和5年2月20日	19時～	講堂(3F)	(ミニレクチャー) 糖尿病重症化予防をチームで守ろう (糖尿病・内分泌代謝内科) (症例検討) 呼吸器内科、耳鼻咽喉科	ミニレクチャー: 島医師(糖尿病・内分泌代謝内科)	6	5
	令和5年3月20日	19時～	講堂(3F)	(ミニレクチャー) 大血管炎の診断と治療(腎臓・リウマチ膠原病内科) (症例検討) 血液内科、消化器内科	ミニレクチャー: 三宅医師(腎臓・リウマチ膠原病内科)	14	6
	地域医療連携講演会	令和4年6月18日	17時～	ホテルニューオータニ	①「れんげいネット」の現状と更なる活用について ②「PET-CT」の現状報告 ③「総合診療科の診療のご紹介」 ④「金大医学部・医学教育の今昔物語」	①厚生連高岡病院 副院長・腫瘍内科診療部長 柴田 和彦 ②厚生連高岡病院 放射線科診療部長 細谷 啓子 ③厚生連高岡病院 総合診療・感染症内科診療部長 狩野 篤彦 ④金沢大学医薬保健研究域 医学部長 眼科教授 杉山 和久先生	44
緩和ケア研修会	令和4年9月4日	9時～	講堂	全人的苦痛に対する緩和ケア、がん患者等への支援 他	村上医師(緩和ケア外科) 他	25	0
糖尿病公開講座	令和4年11月9日	17時30分～	講堂	①「糖尿病網膜症の怖さと最新の治療」 ②「患者を守り！自分を守り！仲間を守り！病院を守る！」	①阪口医師(眼科) ②白田 里香 先生 富山県リハビリテーションセンター	35	12
褥瘡委員会公開講座	令和4年7月15日	17時15分～	講堂	「褥瘡」について	杉下医師(形成外科)	46	0
がん化学療法におけるお作法研修会	令和4年12月13日	17時10分～	講堂(3F)	がん化学療法のお作法	柴田医師	52	0
がん薬物療法薬連携研修会	令和4年12月22日	19時～	オンライン方式	連携充実に必要な情報提供(症例を通して)他	高瀬薬剤師他	11	41
がん治療セミナー	令和5年1月24日	17時15分～	講堂(3F)	①倫理コンサルテーションチームに語った事例報告 ②消化器科領域の免疫チェックポイント阻害薬について	① 浦上看護師(がん性疼痛看護認定看護師) ② 塚田医師(消化器内科)	23	0

研修名	実施日	時間	場所	内容及び症例テーマ	講師	院外	院内	
NSTセミナー	令和4年6月13日	17時30分～	研修センターI	薬と栄養・摂食嚥下について	薬剤師	0	29	
	令和4年7月11日	17時30分～	研修センターI	嚥下機能評価・嚥下5期モデルについて	耳鼻咽喉科医師 言語聴覚士	0	29	
	令和4年8月8日	17時30分～	研修センターI	食事動作・自具について	作業療法士	0	30	
	令和4年9月12日	17時30分～	多目的ホール(7F)	運動療法と栄養	理学療法士	0	30	
	令和4年10月17日	17時30分～	会議室①	栄養管理について①	外科医師	0	32	
	令和4年11月14日	17時30分～	地域医療研修センター	栄養管理について②	外科医師	0	31	
	令和4年12月12日	17時30分～	地域医療研修センター	疾患別栄養管理(腎疾患)	三宅医師(腎臓・リウマチ膠原病内科)	0	26	
	令和5年1月16日	17時30分～	多目的ホール(7F)	検査と栄養	臨床検査技師	0	27	
	令和5年2月13日	17時30分～	会議室①	糖尿病の栄養管理	島医師(糖尿病・内分泌代謝内科)	0	24	
	令和5年3月13日	17時30分～	多目的ホール(7F)	当院の食事について	管理栄養士	0	32	
	感染防止合同カンファレンス	令和4年6月15日	14時～	講堂(3F)	①抗菌薬の使用状況他 ②院内感染防止対策 ③薬剤耐性菌等の検出状況他	①あさなぎ病院 ②光ヶ丘病院 ③厚生連高岡病院	37	9
		令和4年9月8日	14時～	講堂(3F)	①抗菌薬の使用状況他 ②院内感染防止対策 ③薬剤耐性菌等の検出状況他	①あさなぎ病院 ②光ヶ丘病院 ③厚生連高岡病院	27	8
		令和4年11月30日	14時～	講堂(3F)	①抗菌薬の使用状況他 ②院内感染防止対策 ③薬剤耐性菌等の検出状況他	①あさなぎ病院 ②光ヶ丘病院 ③厚生連高岡病院	20	9
		令和5年3月2日	14時～	講堂(3F)	①抗菌薬の使用状況他 ②院内感染防止対策 ③薬剤耐性菌等の検出状況他	①あさなぎ病院 ②光ヶ丘病院 ③厚生連高岡病院	19	8
		出席者合計						264

2022年度 療養相談件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総合計
転院支援 (入院)	150	172	250	252	252	264	247	260	249	331	262	284	2973
在宅支援 (入院)	256	207	237	221	167	214	257	242	238	177	166	189	2571
在宅療養 (外来)	11	9	9	3	5	4	3	8	10	12	9	6	89
医療費・生活費	5	4	6	27	1	3	22	17	13	5	5	13	121
家族問題	5	0	7	29	2	2	19	14	12	2	8	3	103
福祉制度等	5	8	3	18	6	5	9	11	4	6	3	2	80
受診・受療	2	3	1	6	1	0	0	3	1	0	3	2	22
事務処理	0	0	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	4
医療安全	2	1	1	0	0	1	0	1	2	2	1	1	12
接遇	1	1	2	0	1	1	0	0	0	0	1	0	7
その他	6	7	5	5	6	5	6	6	11	1	1	4	63
計	443	412	522	562	442	499	564	562	540	536	459	504	6045